

星空
観望会

毎週土曜日 午後7時～9時
場所：西合志図書館天文台
参加費無料
※雨天・曇天の場合中止します。
天候が優れないときは、来館前に電話で確認ください。

☆9月の星空☆

天頂では、夏の大三角（こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブ）が天の川を背景に輝いていますが、東には、秋の四辺形、ベガス座が昇ってきました。
その隣には、アンドロメダ大星雲を擁するアンドロメダ座、北にはカシオペア座も見えています。いずれも秋の星座たちです。
星空も徐々に秋へと移り変わっています。

移動図書館車
「ひまわりドンちゃん号」巡回

現在、合生・須屋・野々島・上生を巡回しています。
年間巡回予定表は西合志図書館・移動図書館車にあります。

図書館掲示板

★西合志図書館 (☎242-5555)

♪マインドシアター(入場無料)♪

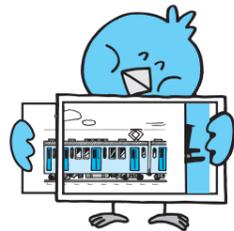
とき 9月23日(土) 午後1時～
ところ 「西合志図書館集会室」
題名 『アトランティス～失われた帝国～』

♪おはなし会(入場無料)♪

とき 毎週土・日曜日 午後2時～
9月2・3・9・10・16・17・23・24・30日
10月1・7・8日
ところ 西合志図書館「おはなしの部屋」

♪紙芝居がやってくる!♪

昔なつかしい街頭紙芝居屋さんが、自転車に乗って西合志図書館にやってきます。
拍子木の音が聞こえたら、大人も子どもも集まれ～。紙芝居の始まりです!
とき 10月29日(日) 午後2時～3時
ところ 西合志図書館周辺
※上記の時間中、図書館の周りのどこかで紙芝居を上映しています。



★合志図書館 (☎248-5754)

♪ふれあい映写会(入場無料)♪

とき 9月17日(日) 午後1時30分～
ところ 「多目的研修室」合志図書館よこ
題名 『楽しいムーミン一家』

♪ふれあいおはなし会(入場無料)♪

とき 毎週土曜日 午後2時30分～
9月2・9・16・23・30日
10月7・14日
ところ 合志図書館「おはなしコーナー」

♪お父さんお母さんのための“読み聞かせ塾”

子どもの成長に、読み聞かせは素晴らしい効果を発揮してくれると、小・中学校での保護者による読み聞かせが目まぐるしく行われています。そんな時、ちょっとした要領を知っていると自信をもって臨むことができます。楽しい読み聞かせのコツを教えてください。お父さんの参加もお待ちしております。
とき 9月14日(木) 午後7時～1時間半程度
ところ 合志市総合センター“ヴィーブル”2階
講師 高野 和佳子氏 (子育て支援ワーカー)
内容 初心者向け

①読み聞かせの方法は?
②どんな本でもいいの?
③こんな時どうすればいいの?
参加費 無料
申し込み・問い合わせは合志図書館まで
『読み聞かせ講座』 ☆これからの予定☆
☆あかちゃんのためのお話会(10月)
☆ボランティアさんのためのお話交流会(10月)

9・10月の休館日

9月4日(月)・11日(月)・19日(火)・25日(月)
10月2日(月)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)・31日(火)

BOOK
図書館だより



西合志図書館 (☎242-5555)
合志図書館 (☎248-5754)

『難儀でござる』

岩井三四二 著

痾癪持ちの領主から無理難題を言い渡された側近、織田信長にお金を無心しなければならぬ公家、正当な訴えが侍の横槍で覆りそうになる村人たちなど、なんとも難儀な問題を背負った人々が、やっとこ解決を図る短編集。残暑にお薦めの、読み味爽快な時代小説。



『実物大 恐竜図鑑』

デヴィッド・ベルゲン 著

図書館でも恐竜の図鑑は大人気。でも本作は一味違います。普通の本より二周り大きいページに、恐竜たちが実物大で描かれているのです。表紙にもなっている暴竜ティラノサウルスなど、大きすぎて口の部分だけでも大迫力。背筋が寒くなります。残暑にいいかも!



新刊お薦め本

新着本

一般書

『赤い指』 東野 圭吾
『本朝金瓶梅』 林 真理子
『見えない貌』 夏樹 静子
『温室デイズ』 瀬尾まいこ
『瀕死のライオン』 麻生 幾
『天上のシンフォニー』 伯宮 幸明
『イチロー×矢沢永吉英雄の哲学』 矢沢 永吉
『会社の寿命10年時代の生き方』 道幸 武久
『新・風に吹かれて』 五木 寛之
『爆笑問題の風説のルール』 爆笑問題
『六十歳から百名山』 米倉 久邦
『子ども兵の戦争』 P・W・シンガー

児童書

『美輪神さまの秘密』 横山 充男
『川のほとりで』 坂本 のこ
『へそまがり昔ばなし』 ロアルド・ダール
『虎の弟子』 ローレンス・イエップ
『おぼけかぞくのいちにち』(絵本) 西平あかね
『トマトさん』(絵本) 田中 清代
『ピリカ、おかあさんへの旅』(絵本) 越智 典子
『どろどろ』(絵本) せな けいこ
『あかいせみ』(絵本) 福田 岩緒
『みんなにここにこ』(絵本) ふくだ としお
『生き物の飼育』 世界文化社

『桃太郎話』 -みんな違って面白い- 立石憲利 著



もっともポピュラーな昔話ともいえる『桃太郎』。この『桃太郎』の諸説が1冊になりました。桃が川上から流れてくるときには“どんぶらこ”なのか“ツンプリコなのか、はたまた“ウッカリドンプリコ”なのか。中には怠けものの桃太郎がいたり、

鬼ヶ島へ到着してみれば鬼が遊びに行き留守だったり……、奇想天外なものもたくさん載っています。お供に栗・蟹・針・臼・牛糞が登場して、猿蟹合戦型で鬼退治するものもあるようです。確かに“みんな違って面白い”桃太郎話ばかりです。

今旬の本